

令和6年11月19日
物流・自動車局
物流政策課
国際物流室

「中央回廊に関する実証調査」の実証輸送参加事業者を選定しました ～国際物流の多元化・強靱化を目指して～

国土交通省は、令和5年度補正予算「中央回廊に関する実証調査」の実証輸送への参加事業者について、5件選定しました。この実証輸送では、従来の日-欧間の海上・航空輸送ルートのBCPとなり得る代替的な輸送オプションの利用可能性を検証します。

1. 実証輸送の概要

国際物流の多元化・強靱化の観点から、安定的なグローバルサプライチェーンの確保に向けて、リスクが存在するロシアおよびスエズ運河を経由せず、アジアと欧州を結ぶ中央回廊（中国、中央アジア、コーカサス、欧州の間をトラック・鉄道・水運でつなぐ物流ルート）を通過する実証輸送となります。

2. 公募の概要と結果

国土交通省では、令和6年8月1日（木）から令和6年8月30日（金）にかけて、実証輸送の参加事業者について公募を行い、7件の応募の中から、以下のとおり5件を選定しました。

◆日本からトルコ向け（2件）、イタリア向け（1件）、ドイツ向け（1件）、フランス向け（1件）

※選定結果の詳細につきましては、別添の資料をご参照ください。

3. 今後の予定

このたび選定された参加事業者のご協力の下、令和6年11月から令和7年2月にかけて実証輸送を行い、輸送コスト、リードタイム、輸送品質、輸送の際の手続き、トレーサビリティ等を検証します。

その後、検証結果をとりまとめ、報告会、報告書等の形で公表する予定です。

お問い合わせ先 物流・自動車局 物流政策課 国際物流室 今泉、内田、内堀
代表：03-5253-8111（内線 41871、41872）
直通：03-5253-8800